



ニホンザルを観察するときの注意点

触ったり嚇かしたりしない。



ここにいるサルたちはペットではありません。触れたり嚇かされたり、身の危険を感じると威嚇したり、噛み付いたりします。また、サルの社会では、近くで相手の目をジッと見つめることは敵意の表現です。静かになるべく離れて観察してください。

食べ物を見せない、与えない。



人から食べ物をもらう癖がつくと、人を見れば食べ物をほしがり、手荷物を奪ったり、足元にまとわりついたり、危険が生じます。食べ物は絶対に与えないでください。

犬、猫などは連れて入れません。



サルは、自分たち以外の動物を嫌います。犬、猫などはサルの天敵です。一緒に連れては入れません。

カメラ・ビデオなどでの撮影は可能です。



フラッシュを使用しての撮影も問題ありません。

〔撮影方法についてのご注意〕

- 水中、ラジコンヘリを用いるなどの特殊な撮影は禁止です。
- 撮影の際は、カメラ、スマートフォン、携帯電話などを猿に近づけ過ぎないでください。

安全に観察いただくために、ご協力をお願いいたします。



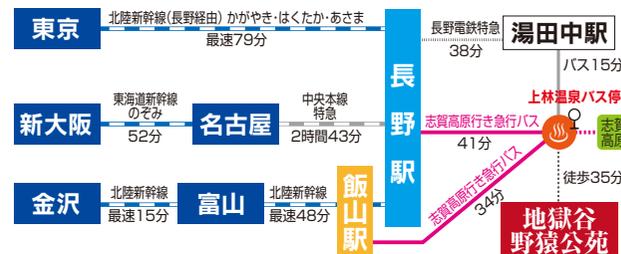
入苑料(消費税込)	一般	団体(20名以上)
大人(中学生以上)	500円	420円
子供(5歳以上)	250円	210円

開苑時間

4~10月頃 8:30~5:00 / 11月~3月頃 9:00~4:00 定休日なし

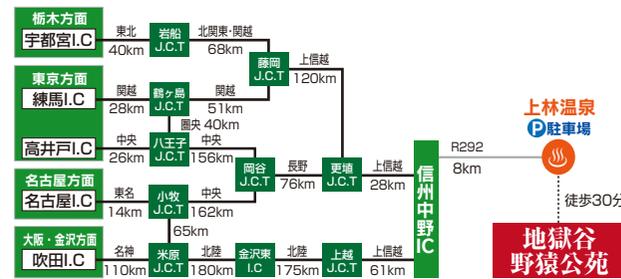
信州・地獄谷野猿公苑へのアクセス

電車・急行バスご利用の方



※長野駅東口発・飯山駅発 志賀高原行き急行バスご利用の場合は「スノーモンキーパーク」で下車してください。

お車をご利用の方



(株)地獄谷野猿公苑 JIGOKUDANI YAEN-KOEN

〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町 大字平穂6845番地

TEL. 0269-33-4379 / FAX. 0269-33-8521

<http://www.jigokudani-yaenkoen.co.jp>

地獄谷野猿公苑

PARADISE OF THE MONKEYS
JIGOKUDANI YAEN-KOEN

WILD SNOW MONKEY PARK since 1964



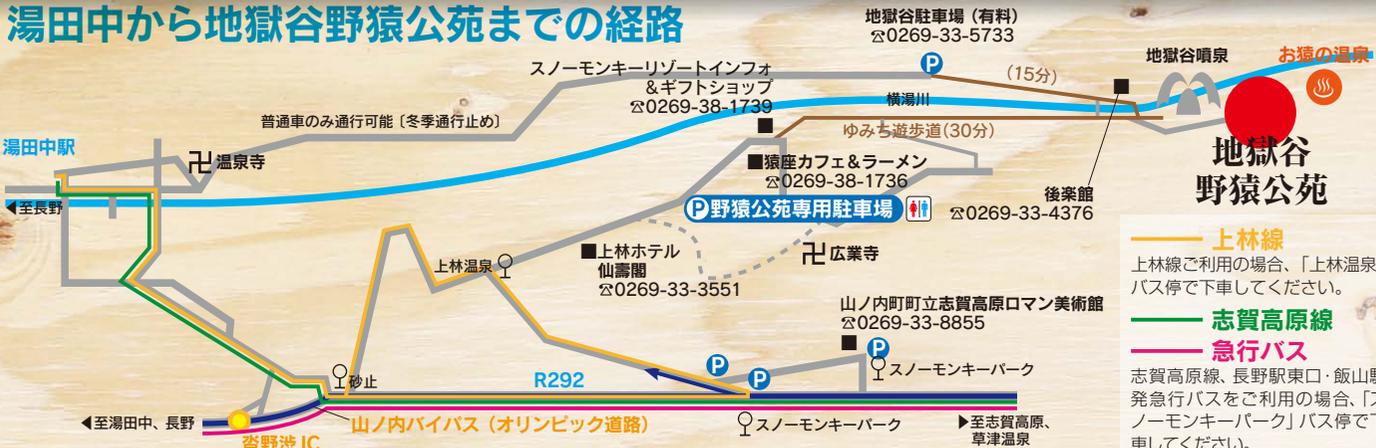
<http://www.jigokudani-yaenkoen.co.jp>



世界で唯一、温泉に入るサル。興味深いニホンザルの生態を、間近でご観察ください。



湯田中から地獄谷野猿公苑までの経路



信州中野ICから地獄谷野猿公苑までの経路



観察のポイント

私たち人間に最も近い動物、サル。むしろ、ヒトもサル的一种と言っても良いでしょう。手の形や使い方、顔のつくりなど似ている所がたくさんあります。また、後ろ足の形や使い方など、サル特有の特徴もあります。ヒトやその他の動物との体の違いを観察してみましょう。

ニホンザルは「群れ」と呼ばれる集団で生活している、高度な社会性を持った動物です。サルたちは、頼ったり頼られながら生活しています。群れの中でそれぞれのサルがどんな行動をしているか、観察してみましょう。



地獄谷野猿公苑概要

地獄谷野猿公苑は1964年に開苑して以来、1年を通してニホンザルの興味深い生態を観察できる場所として多くの人々に親しまれています。

寒い冬には、温泉に入る事で知られており、近年はスノーモンキーとして広く世界中の人々に愛されています。また研究者や写真家も多く訪れ数々の成果を上げています。

地獄谷野猿公苑は、長野県の北部、国立公園志賀高原を源とする横湯川の渓谷に位置しています。

急峻な崖と、いたるところから立ち上る温泉の湯気、そのような光景を見た昔の人々はこの地を「地獄谷」と呼びました。

しかし、ここはサルたちにとっては楽園。ニホンザルの群れが自然のままに暮らしています。



* SNOW MONKEY *

ゆきもん

YUKIMON

地獄谷野猿公苑PRキャラクター